

「親切で頼りがいある ベストパートナーバンク」を目指して



皆さま方には平素から私ども伊予銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。当行へのご理解を一層深めていただくために、「伊予銀行からのお知らせ2010」/「第107期営業のご報告」を作成いたしました。ご参考にしていただければ幸いです。

平成21年度のわが国経済は、海外景気の悪化に伴い輸出が激減したことに加え、雇用情勢・所得環境が大幅に悪化するなど、春先から夏頃にかけて厳しい状況が続きました。秋口以降は、アジア向け輸出の回復や緊急経済対策をはじめとする各種の政策が奏功し、一部に持ち直しの動きが見られましたが、失業率が高水準で推移するなど、依然として自律的な回復力は乏しい状況でありました。

愛媛県経済も、期初から素材産業を中心に生産が大きく落ち込んだほか、貸家や分譲マンションを主体とした住宅着工や個人消費も低調な推移が続きました。全国同様、愛媛県経済も後半は回復基調に転じましたが、販売価格の下落傾向が強く、企業収益改善への足取りは重いものとなりました。

一方、金融界におきましては、郵政改革の方針が大きく転換されました結果、ゆうちょ銀行は、政府の関与を残したまま、預入限度額を2,000万円に引き上げ、新たな業務を拡大する見通しであります。また、「包括利益」の概念を盛り込んだ国際会計基準の適用や、銀行の自己資本比率規制強化の動き等、当行を取り巻く経営環境は大きく変化しております。

地域に目を移しましても、本年4月に四国島内での地域金融機関同士の経営統合が実現いたしましたほか、北九州地方では地域密着を狙った新たな銀行設立が計画されるなど、地域金融機関再編の動きが加速しており、競争環境は、ますます厳しさを増すことが予想されております。

当行は、こうした環境変化に対し、引き続き的確かつ迅速に対応いたしますとともに、3か年計画「2009年度中期経営計画“Customer First” Plan for Future」で掲げております3つの経営の基本方針「高付加価値を生み出す営業基盤の確立」、「強靱で柔軟な経営管理態勢の構築」および「地域社会の持続的発展に向けた取組みの強化」を徹底し、「潤いと活力ある地域の明日を創る」という企業理念のもと、今後とも、「親切で頼りがいあるベストパートナーバンク」をさらに追求してまいりたいと考えております。

また、地域中核銀行として期待される役割の重要性を認識し、今まで以上に地域に密着し、地域から支持される経営に徹するとともに、コンプライアンスのさらなる充実とリスク管理の徹底によって経営の健全性・透明性の確保に努めてまいります。

皆さま方におかれましては、引き続き一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成22年6月

頭取 森田 浩治



伊予銀行 本店

企業理念

存在意義

潤いと活力ある地域の明日を創る

伊予銀行は、ふるさとの総合金融機関として、人々の暮らしと事業に潤いと活力をつくりだし、地域とともに豊かな明日をひらきます。

最適のサービスで信頼に応える

伊予銀行は、先進的で質の高い、総合的な金融・情報サービスを、心をこめて提供し、人々の信頼と期待に応える銀行を目指します。

経営姿勢

行動規範

感謝の心でベストをつくす

私たちは、お客さまへの感謝の心を行動の原点に、たゆみない自己革新につとめ、喜びと生きがいをもって、たくましく行動します。

当行の概要

(平成22年3月31日現在)

創 業	明治11年3月15日
資 本 金	209億4,849万円
店 舗 数	152か店
従業員数	2,976名(専任行員・専従行員を含む)

伊予銀行からのお知らせ2010

第107期 営業のご報告 平成21年4月1日▶平成22年3月31日

CONTENTS

ごあいさつ	1
企業理念	2
当行の概要	2
業績等に関するご説明	
コア業務純益・経常利益・当期純利益の状況	3
自己資本比率(連結)の推移	4
有価証券の評価益の推移	4
【預金等】【預金等+預り資産】【貸出金】残高の推移	5
個人取引の推移	5
中小企業向け貸出金の推移	6
信用コスト	6
金融再生法開示債権の状況	6
地域のお客さまとの取引	7
中小企業等向け貸出金残高の状況	7
個人向け貸出金残高の状況	7
2009年度中期経営計画	8
CSR(企業の社会的責任)への取組み	
地域活性化への取組み	9
美しい自然を次代に引き継ぐために	11
地域のために、地域とともに	13
連結貸借対照表	15
連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書	16
貸借対照表	17
損益計算書、株主資本等変動計算書	18
新サービスのご案内	19
新店舗・新築移転・ATMサービスのご案内	20
いよざんフリーダイヤル・休日営業店舗・ローンプラザ・保険プラザ・関連会社のご案内	21
株式についてのご案内、株式の状況	22

■本誌に掲載してある計数は原則として単位未満を切り捨てて表示しております。

